

積水化成成品工業株式会社

IR広報部

〒163-0727 東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 (小田急第一生命ビル)

TEL: 03-3347-9711 E-mail: m01271@sekisuiplastics.co.jp

耐熱発泡体ST-Eleveat™の量産化技術を確立

積水化成成品工業株式会社(本社:大阪市北区西天満2-4-4社長:柏原正人)は、エンジニアリングプラスチック及びスーパーエンジニアリングプラスチックを主原料とする発泡体の総称を「ST-Eleveat」と名づけてブランド展開をします。この度耐熱120℃のビーズ発泡体の量産化技術を確立しました。

1. 開発の経緯

近年、省エネや二酸化炭素排出量低減の観点から、構造部材の樹脂化やCFRPの活用などによる軽量化が進んでおりますが、従来のビーズ発泡体の耐熱温度は80℃~100℃以下程度のため、エンジンルーム内などの高温となる部位での実用化は進んでおらず、構造部材として適用可能な高耐熱、高強度かつ軽量化に寄与する樹脂素材が自動車や輸送用機器市場から求められています。

当社は、120~200℃までの幅広い耐熱要求に応える発泡体の開発に取り組み、「ST-Eleveat」としてブランド展開をします。

この度耐熱120℃グレードの量産化技術を確立しました。



「ST-Eleveat」成形品サンプル

2. 特長

- ・耐熱性：120℃×168hrs 条件下の寸法収縮率は1%以下です。
- ・難燃性：FMVSS302 に適合しています。
- ・軽量性：非発泡樹脂成形品と比べ80~90%の軽量化が可能です。
- ・成形性：特殊成形機は不要です。
ビーズ粒子径が小さいため複雑な形状の製品も成形可能です。
- ・省資源：ベース樹脂を5倍から10倍に発泡していますので省資源の環境対応製品です。

3. 今後の展開

耐熱120℃以上のラインナップを拡充させていく予定です。また、グローバルに市場開発を進め、「ST-Eleveat」ブランドとして2023年に80億円の売上を目指しています。

TOPICS

「人とくるまのテクノロジー展 2019 名古屋」に試作成形品を展示する予定です。

ぜひ当社ブースへお越しください。

※「エラストイル」シートタイプ(熱可塑性エラストマー発泡シート)のラゲジトレイ試作品も出展予定です。

人とくるまのテクノロジー展2019名古屋

会期：2019年7月17~19日

会場：ポートメッセなごや

出展ブース：第3展示館 144 番ブース

以上